



なぞって練習

家は下の下に属するもの
のと品定めの人たちには
言われるはずの所でも、
そんな所から意外な
趣のある女を見つけ出
すことがあればうれし
いに違いないと源氏は
思うのである。

源氏は空蟬の極端な
冷淡さをもこの世の女の
心とは思われないと考
えると、あの女が言う
ままになる女であった
なら、気の毒な過失
をさせたということだ
けで、

■参考

※下【げ】

※空蟬【うつせみ】

(青空文庫のフリガナより)